

当院では、倫理委員会の承認得て、下記の臨床研究を実施しています。研究は対象となる患者様から個別に同意を得て行う研究ではなく、国が定めた指針に基づき、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行われる研究になります。研究に関するお問い合わせは、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

## 記

**研究課題名：**変性卵子が共培養する他の卵子の IVF 成績に及ぼす影響

**研究責任者：**久保友紀

**研究目的と意義：**採卵直後の卵子は卵丘細胞に覆われており、細胞質の状態鑑別に苦慮する場合があります。本検討では検卵時に除ききれなかった変性卵子が共培養する他の卵子の受精、その後の胚発生に与える影響について検討した。

**研究方法：**2015年4月-2018年3月の IVF 成績と変性卵数の関係について後ろ向きに検討した。また2018年4月より、検卵直後に卵丘細胞を押し広げ詳細に卵子の状態を確認し変性卵子を取り除くことをより意識的に実施し IVF 成績を前向きに検討した。

**対象となる患者様：**2015年4月-2018年12月に当院で採卵された患者

**発表学会(日時)：**第37回日本受精着床学会総会・学術講演会 平成31年8月1日(木曜日)～2日(金曜日)

**個人情報の取り扱い：**本研究に使用するデータにはお名前、住所など個人を特定できる情報は一切含んでおりません。また、研究成果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。本研究の対象となる患者様は参加への拒否を申し出ることができます。2019年7月1日までに下記へお問い合わせください。この期日以降は利用する情報から個人情報を削除するため、利用する情報が削除不可能となります。

**研究番号：**2018-0029

問い合わせ先：

【住所】 静岡市駿河区泉町2-20

【担当者】 福田純子

【電話番号】 054-288-2882

【FAX】 054-288-2883

【メール】 tawara-ivf@i.softbank.jp

以上